

マルチペイメントターミナル

V200 端末

端末設置手順書



目次

1. 手順概要.....	2
2. 各部の名称とはたらき.....	3
2.1. 外観.....	3
2.2. 付属品.....	4
3. 設置.....	5
3.1. LAN ケーブルの接続.....	5
3.2. ロール紙のセット.....	6
3.3. 電源の接続.....	7
4. ネットワーク設定.....	8
ネットワークへの接続方法確認.....	8
4.1. 設定確認.....	9
4.2. DHCP.....	11
4.3. 固定 IP.....	13
5. 疎通確認.....	16
6. 電子マネー初期認証.....	17
APPENDIX.....	19
A. トレーニングモード取引について.....	19
B. 自動バージョンチェック.....	20
C. 手動アップデート.....	21
D. ハウスカード端末設定更新.....	23
E. 端末再起動時刻の変更.....	25
F. 設定情報印刷.....	28
G. POS 連動設定・確認・設定.....	29
H. 単独運用設定.....	32

1.手順概要

準備

- 同梱物の確認
- ネットワーク設定情報の確認

ステップ1

- 設置
- ネットワーク設定

ステップ2

- 疎通確認
- 電子マネー初期認証（必ず設置場所を実施してください。）

完了

- 運用開始

2.各部の名称とはたらき

2.1.外観

- 画面（タッチパネル非対応）

操作ガイダンスや入力値などが表示されます。

- カーソルキー

上下左右の移動操作を行います。



- 数字キー

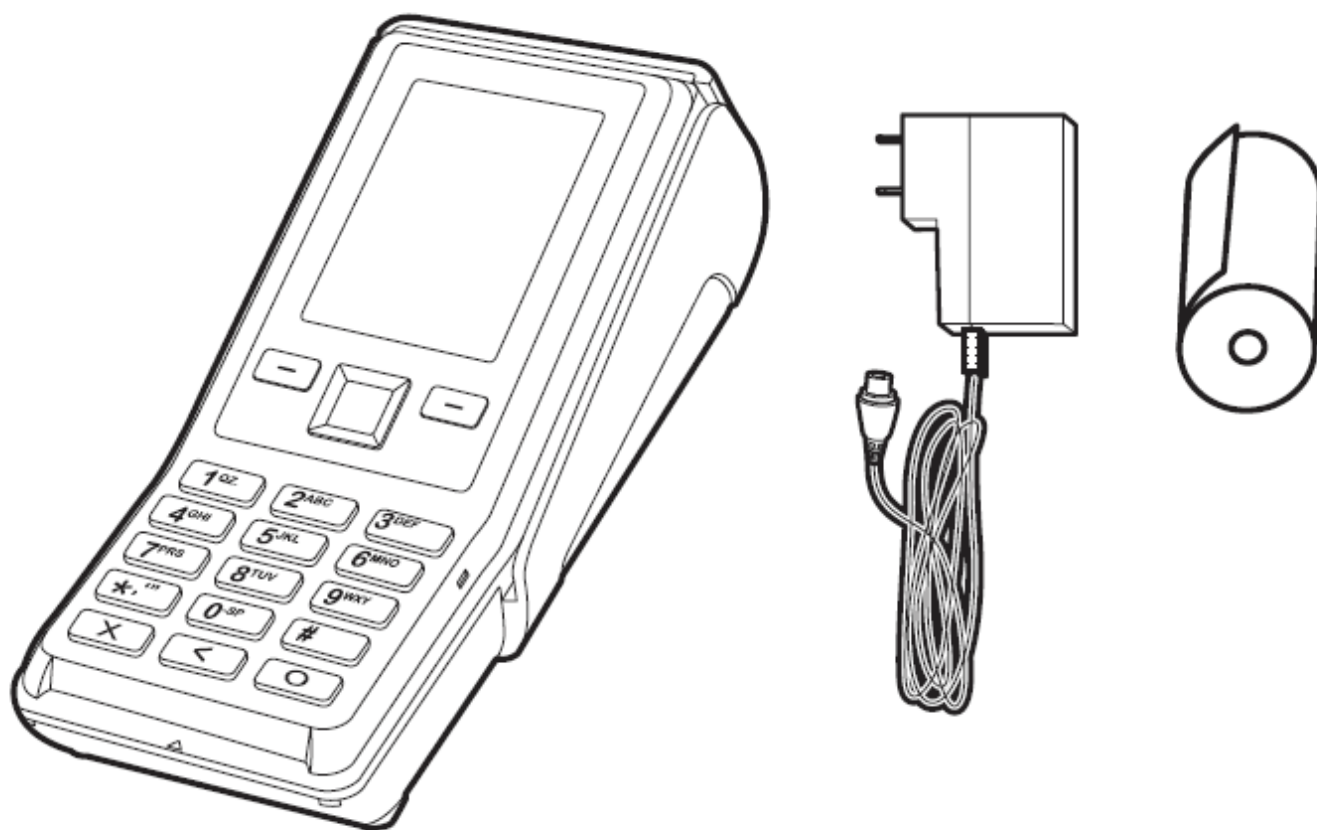
メニュー選択や暗証番号入力に使用します。

- [×][<][○]キー

操作のキャンセル、一字後退、決定を指示します。

2.各部の名称とはたらき

2.2.付属品

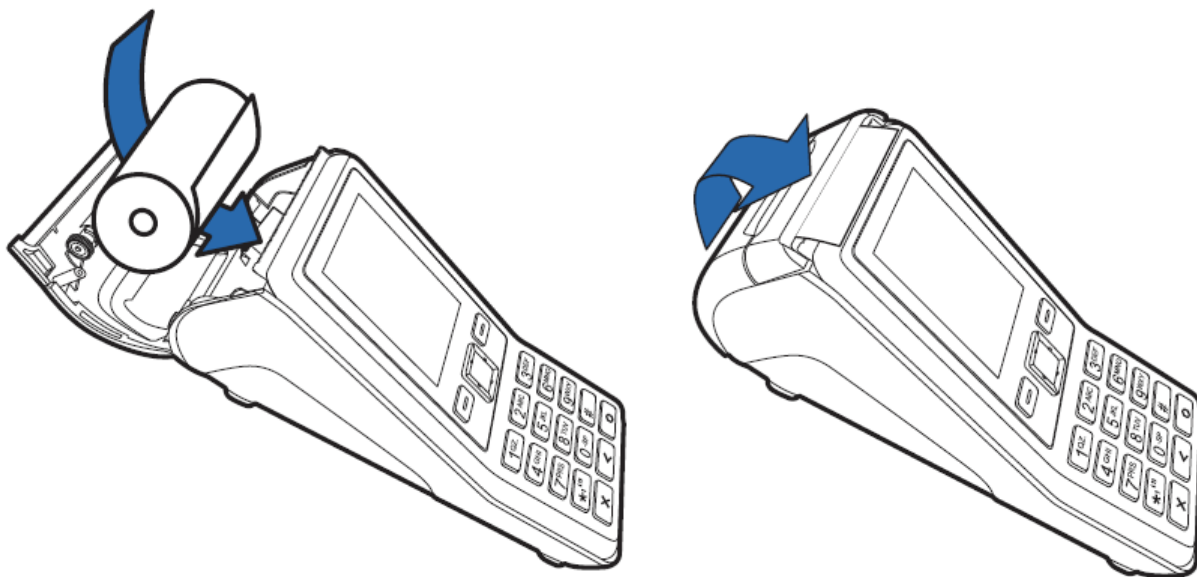


- 本体（1個）
- ACアダプター/電源コード（1個）
- 感熱ロール紙（1個）
- クイックリファレンス（1冊）

万一、不足しているものがある場合は設置会社へご連絡ください。

3.設置

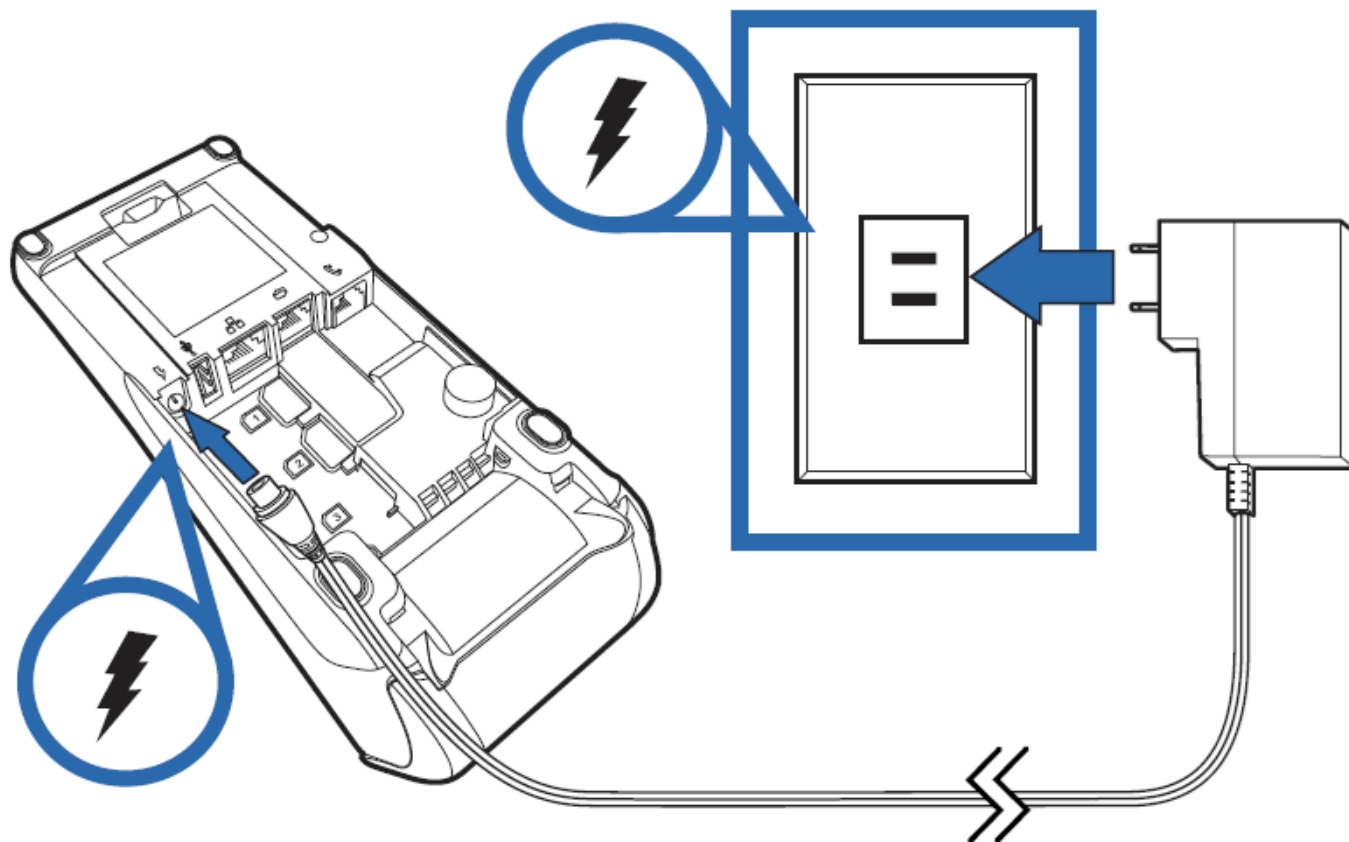
3.2.ロール紙のセット



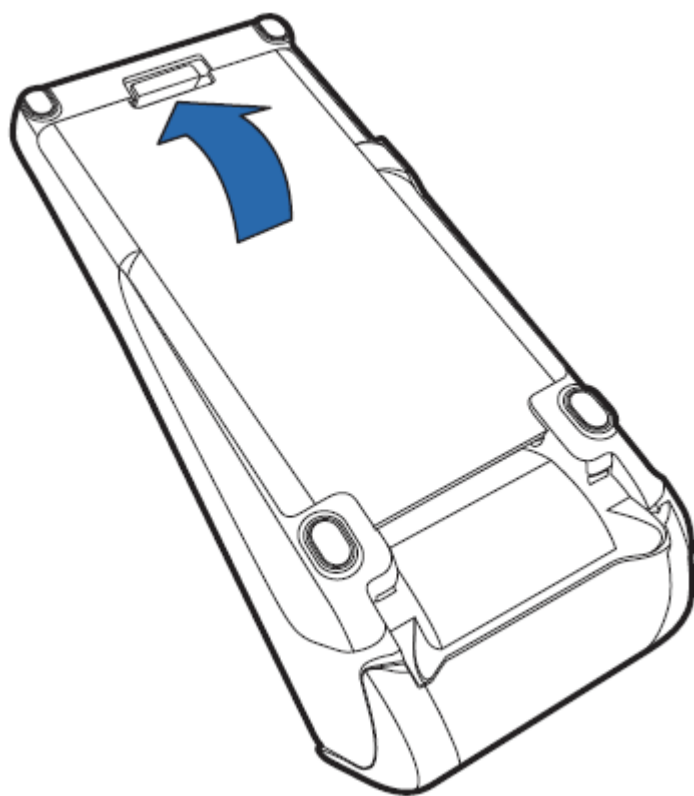
- ロール紙の挿入方向に気をつけてください。
- 用紙の先端分部分を少し出した状態でカバーを閉じて下さい。

3.設置

3.3.電源の接続



- 電源コードを本体背面の電源コネクタに接続させてください。
- AC アダプターを店舗の電源に接続させてください。
- 本体背面のカバーを閉じてください。



4. ネットワーク設定

ネットワークへの接続方法確認

<端末の IP アドレス取得方法>

運用を開始する前に、ネットワークへの接続方法を変更する必要があります。

お客様のネットワーク管理者様にお問い合わせ頂き、以下の項目についてご確認頂けますようお願い致します。

- DHCP
- 固定 IP

固定 IP 設定とする場合は、更に以下の情報をご確認下さい。

- 端末にセットする IP アドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ

4. ネットワーク設定

4.1. 設定確認

操作手順

① メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

([3]キーを押してください。)

② 保守メニューが表示されます。

[端末管理]を選択してください。

([5]キーを押してください。)

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

③ [ネットワーク]を選択してください。

([3]キーを押してください。)

画面

メインメニュー	
業務 1	集計 2
保守 3	再印刷 4
処理履歴 5	再起動 6

トレーニングは[*]キーを押下

✕ リセット

保守
1 クレジット
2 銀聯
3 電子マネー
4 ハウスカード
5 端末管理

✕ リセット

端末設定
1 バージョン
2 アップデート
3 ネットワーク
4 ログ転送
5 設定

✕ リセット

4. ネットワーク設定

4.1. 設定確認

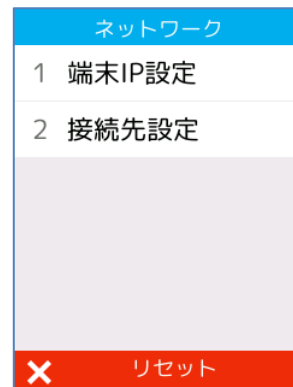
操作手順

- ④ [端末 IP 設定]を選択してください。
([1]キーを押してください。)

- ⑤ 現在のネットワーク設定が表示されます。

この画面に表示される内容は、現在のネットワーク設定や
接続環境によって異なります。

画面



4. ネットワーク設定

4.2. DHCP

操作手順

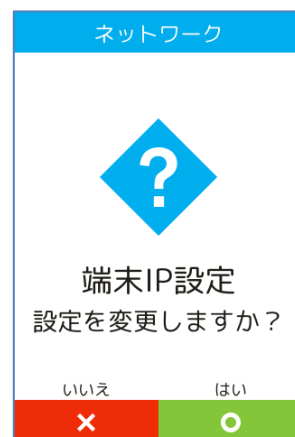
- ① ネットワーク設定を変更する場合は、ネットワーク設定確認画面で[○]ボタンを押してください。

※ この画面に表示される内容は、現在のネットワーク設定や接続環境によって異なります。

- ② [○]ボタンを押してください。

- ③ [DHCP]を選択してください。
([1]キーを押してください。)

画面



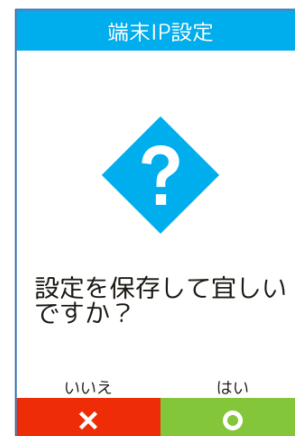
4. ネットワーク設定

4.2. DHCP

操作手順

- ④ [○]ボタンを押してください。
新しい設定が保存された後、端末が再起動します。

画面



4. ネットワーク設定

4.3. 固定 IP

操作手順

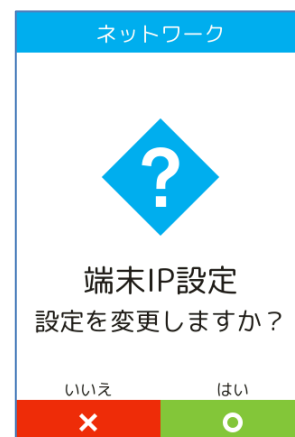
- ① ネットワーク設定を変更する場合は、ネットワーク設定確認画面で[○]ボタンを押してください。

※ この画面に表示される内容は、現在のネットワーク設定や接続環境によって異なります。

- ② [○]ボタンを押してください。

- ③ [固定 IP]を選択してください。
([2]キーを押してください。)

画面



4. ネットワーク設定

4.3. 固定 IP

操作手順

- ⑤ 端末 IP アドレスを入力して[○]ボタンを押してください。
- ⑥ サブネットマスクを入力して[○]ボタンを押してください。
- ⑦ ゲートウェイ IP アドレスを入力して[○]ボタンを押してください。

画面

端末IP設定

IPアドレス

入力後「確定キー」
ピリオド「.」入力は
「1キー」を連続押し

中止 文字訂正 確定

× < ○

端末IP設定

ネットマスク

入力後「確定キー」
ピリオド「.」入力は
「1キー」を連続押し

中止 文字訂正 確定

× < ○

端末IP設定

ゲートウェイ

入力後「確定キー」
ピリオド「.」入力は
「1キー」を連続押し

中止 文字訂正 確定

× < ○

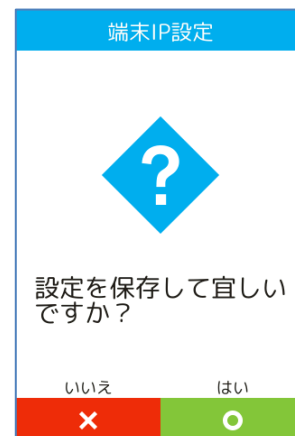
4. ネットワーク設定

4.3. 固定 IP

操作手順

- ⑧ [○]ボタンを押してください。
新しい設定が保存された後、端末が再起動します。

画面



5.疎通確認

操作手順

① メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

([3]キーを押してください。)

② 保守メニューが表示されます。

疎通確認を実施する業務アプリケーションを選択してください。

- クレジット: セキュアゲートウェイまでの疎通を確認します。
- 銀聯: 確認します。
- 電子マネー: Thincacloud サーバーとの疎通を確認します。
- ハウスカード: ハウスカードセンターとの疎通を確認します。

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

③ 疎通確認に成功した場合、完了画面が表示されます。

エラーが表示された場合は、店舗及び端末のネットワーク設定や、回線の敷設状況を確認してください。

※ 本機能は、端末と各種センター間との疎通を確認するためのものです。

画面

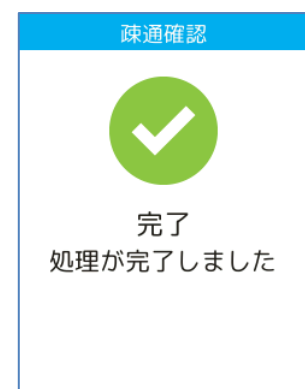
メインメニュー	
業務 1	集計 2
保守 3	再印刷 4
処理履歴 5	再起動 6

トレーニングは[*]キーを押下

✕ リセット

保守	
1 クレジット	
2 銀聯	
3 電子マネー	
4 ハウスカード	
5 端末管理	

✕ リセット



6.電子マネー初期認証

電子マネーの初期認証は「必ず設置店舗内」で実施してください。

操作手順

① メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

([3]キーを押してください。)

② 保守メニューが表示されます。

[電子マネー]を選択してください。

([3]キーを押してください。)

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

③ [初期認証]を選択してください。

([1]キーを押してください。)

画面

メインメニュー	
業務 1	集計 2
保守 3	再印刷 4
処理履歴 5	再起動 6

トレーニングは[*]キーを押下

✕ リセット

保守
1 クレジット
2 銀聯
3 電子マネー
4 ハウスカード
5 端末管理

✕ リセット

保守
1 初期認証
2 カード履歴照会
3 疎通確認
4 転送先設定確認
5 端末撤去

✕ リセット

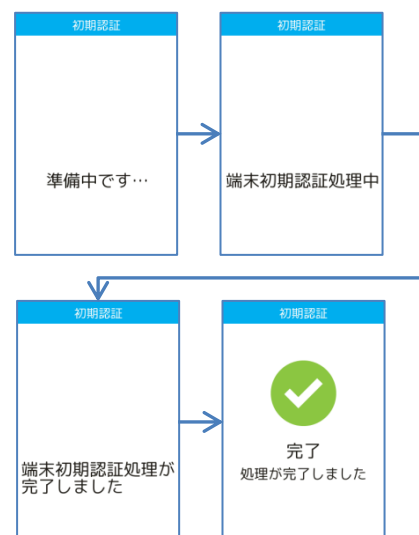
6.電子マネー—初期認証

操作手順

④ 管理パスワードを入力して[○]ボタンを押してください。

⑤ 初期認証処理が実行されます。

画面



初期認証に失敗する場合は

- 本機が正しくネットワーク環境に接続されているかどうか確認してください。
- それでも問題が解消されない場合は設置会社へ連絡してください。
- その際、画面にエラーコードとエラーメッセージが表示されている場合は、その内容も併せてお伝えください。

APPENDIX

A. トレーニングモード取引について

クレジット／銀聯

- センターとの通信は行いません。
- 無効カードや有効期限切れカードもご利用頂けます。
- ICカードを使用した場合、常に暗証番号入力が求められます。
- 磁気カードを使用した場合、決済金額がサインレス金額を超える場合はサインが求められます。

電子マネー

- センターとの通信を行います。
正常な通信環境が確立されていない場合は通信エラーとなります。
- 使用するカードのブランドや入力金額によって異なる結果が得られます。

支払金額（円）	交通系	WAON	nanaco	Edy
1~1,000	成功	成功	成功	成功
1,001~2,000	無効カード	無効カード	無効カード	成功
2,001~3,000	複数枚カード	複数枚カード	複数枚カード	成功
3,001~4,000	処理未了 (再かざし可)	非 WAON カード	非 nanaco カード	成功
4,001~5,000	処理未了 (再かざし不可)	処理未了 (再かざし可)	処理未了 (再かざし可)	成功
5,001~6,000	処理未了 (再かざし不可)	残高不足	残高不足	成功
6,001~	残高不足	残高不足	残高不足	成功
100,000~	成功	成功	成功	無効パラメータ

※ 本表に記載の無いブランドについては、金額による挙動の差異はありません。

支払取消金額（円）	交通系	WAON
1~300	成功	成功
301~400	無効カード	無効カード
401~500	複数枚カード	複数枚カード
501~600	処理未了 (再かざし可)	非 WAON カード
601~700	処理未了 (再かざし不可)	処理未了 (再かざし可)
701~800	処理未了 (再かざし不可)	限度額超過
801~	限度額超過	限度額超過

※ 本表に記載の無いブランドについては、金額による挙動の差異はありません。

ハウスプリペイド

- センターとの通信は行いません。
- センター側のサービス設定は反映されません。
- 無効カードや有効期限切れカードもご利用頂けます。

APPENDIX

B. 自動バージョンチェック

本機には自動バージョンチェックの仕組みが備わっています。

本機の電源が入っておりネットワークに接続されている場合は、1日に1回、自動バージョンチェックが実行されます。新しいバージョンのアプリケーションや設定が提供されている場合は、アップデート処理が実行されます。

アップデート処理には数分かかる場合があります。**故障の原因となりますので、アップデート処理中は絶対に電源を切らないでください。**

※補足

- ・ 本機の電源が入っていない、もしくは本機がネットワークに接続されていない場合は、規定時刻になっても自動バージョンチェックは実行されません。
- ・ この場合、次に本機の電源が入ったタイミングで自動バージョンチェックおよびアップデート（新しいバージョンが提供されている場合のみ）が実行されます。アップデート処理には数分かかる場合があります。
- ・ 通常、自動バージョンチェックの実行時刻は深夜帯に設定されています。加盟店様によっては、その他の時間帯に設定されている場合があります。
- ・ 何らかの理由により即座にアップデートを実施しなくてはならない場合は、後述の「手動アップデート」操作を実施してください。
- ・ ハウスカードアプリケーションの端末設定は、自動バージョンチェックでは更新されません。後述の「ハウスカード端末設定更新」操作を実施してください。

APPENDIX

C. 手動アップデート

操作手順

画面

① メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

([3]キーを押してください。)

メインメニュー	
業務 1	集計 2
保守 3	再印刷 4
処理履歴 5	再起動 6

トレーニングは[*]キーを押下

✕ リセット

② 保守メニューが表示されます。

[端末管理]を選択してください。

([5]キーを押してください。)

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

保守
1 クレジット
2 銀聯
3 電子マネー
4 ハウスカード
5 端末管理

✕ リセット

③ [アップデート]を選択してください。

([2]キーを押してください。)

端末設定
1 バージョン
2 アップデート
3 ネットワーク
4 ログ転送
5 設定

管理画面

✕ リセット

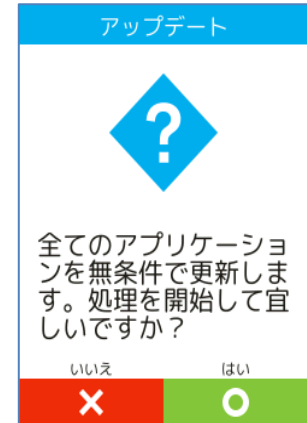
APPENDIX

C. 手動アップデート

操作手順


- ④ [○]ボタンを押すと、アップデート処理が実行されます。アップデート処理の完了後、端末は自動的に再起動します。

画面



APPENDIX

D. ハウスカード端末設定更新

操作手順	画面
<p>① メインメニューを表示させてください。 [保守]を選択してください。 ([3]キーを押してください。)</p>	
<p>② 保守メニューが表示されます。 [ハウスカード]を選択してください。 ([4]キーを押してください。) ※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。</p>	
<p>③ ハウスカードアプリケーションの保守メニューが表示されます。 [端末設定更新]を選択してください。 ([2]キーを押してください。)</p>	

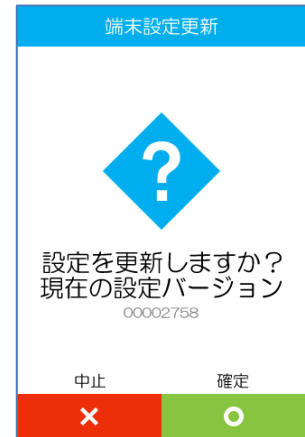
APPENDIX

D. ハウスカード端末設定更新

操作手順

⑥ [○]ボタンを押すと、端末設定更新処理が実行されます。

画面



APPENDIX

E. 端末再起動時刻の変更

操作手順

- ① メインメニューを表示させてください。
[保守]を選択してください。
([3]キーを押してください。)
- ② 保守メニューが表示されます。
[端末管理]を選択してください。
([5]キーを押してください。)
※メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容
によって異なります。
- ③ 端末設定の画面が表示されます。
[設定]を選択してください。
([4]キーを押してください。)

画面

メインメニュー	
業務 1	集計 2
保守 3	再印刷 4
処理履歴 5	再起動 6
トレーニングは[*]キーを押下	
✕ リセット	

保守
1 クレジット
2 銀聯
3 電子マネー
4 ハウスカード
5 端末管理
✕ リセット

端末設定
1 バージョン
2 アップデート
3 ネットワーク
4 設定
5 管理者メニュー
✕ リセット

APPENDIX

エラー! 参照元が見つかりません。 .端末再起動時刻の変更

操作手順

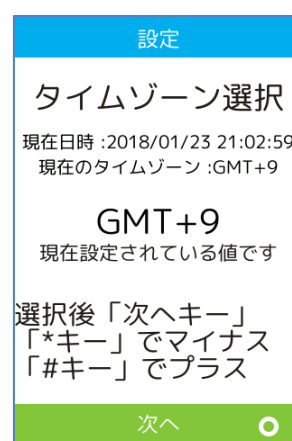
④ 店舗パスワードを入力して確定ボタンを押してください。



⑤ 設定画面が表示されます。
[自動更新設定]を選択してください。
([2]キーを押してください。)



⑥ タイムゾーン選択画面が表示されます。
[O]ボタンを押してください。



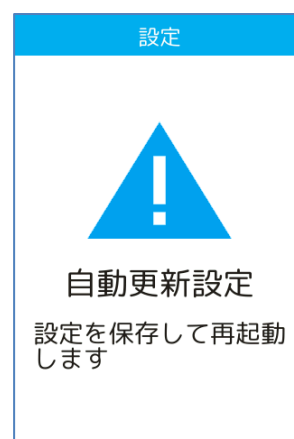
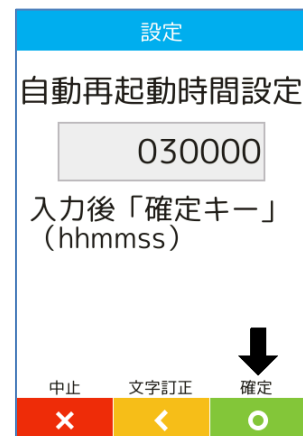
APPENDIX

エラー! 参照元が見つかりません。 .端末再起動時刻の変更

操作手順

- ⑦ 自動再起動時間設定画面が表示されます。
[<]ボタンを押して現在の設定を全て削除後、新たな設定を入力してください。
- ・ 初期表示状態では出荷時に設定した値がセットされています。
 - ・ 24 時間表記で時刻、分、秒を 6 桁で設定 (hhmmss) します。(午前 3 時 15 分 00 秒の場合、“031500” となります)
- ⑧ [O]ボタンを押すと、設定が反映されます。再起動画面が表示され自動的に再起動がかかります。

画面



APPENDIX

F. 設定情報印刷

端末の設定情報を画面表示にて確認または、印刷を行うことができます。

操作手順

画面

- ① メインメニューを表示させてください。
[保守]を選択してください。
([3]キーを押してください。)
- ② 保守メニューが表示されます。
[その他]を選択してください。
([6]キーを押してください。)
※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。
- ③ [設定情報印刷]を選択してください。
([1]キーを押してください。)

設定内容が画面に表示されます。

印刷を行う場合は、[O]を選択してください。

印刷を行わない場合は、[×]を選択してください。



APPENDIX

G. POS 連動設定-確認・設定

POS 連動の設定を確認、変更することが可能です。

POS 連動の設定を変更した場合は、ベスカサポートデスクに連絡をお願いします。

端末交換時に、設定がもとに戻り連動できなくなる可能性がある為。

操作手順

画面

- ① メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

([3]キーを押してください。)



- ② 保守メニューが表示されます。

[その他]を選択してください。

([6]キーを押してください。)

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。



- ③ [POS 連動設定]を選択してください。

([2]キーを押してください。)



APPENDIX

G. POS 連動設定-確認・設定

操作手順

画面

- ④ メインメニューを表示させてください。

[確認・設定]を選択してください。

([1]キーを押してください。)



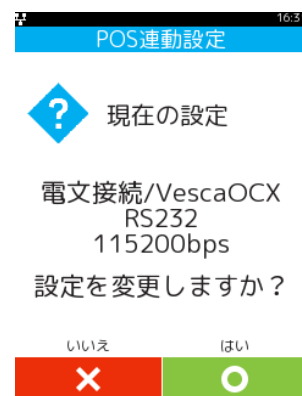
- ⑤ 店舗パスワードを入力してください。



- ⑥ 現在の POS 連動設定が表示されます。

設定を変更しない場合は、[×]キーを押してください。

設定を変更する場合は、[○]キーを押してください。



- ⑦ 連動モジュールを選択してください。



APPENDIX

G. POS 連動設定-確認・設定

選択した連動モジュールの種類により、下記入力項目の画面が表示されます。

No	連動モジュール選択	入力項目	
1	電文接続/VescaOCX	1. RS232	1. 115200bps (標準) 2. 57600bps
		2. LAN/WLAN	ポート番号
2	SimpleIF		
3	VescaJS(Full)	ポート番号	
4	VescaJS(SimpleIF)	ポート番号	
5	初期設定に戻す ※1)		

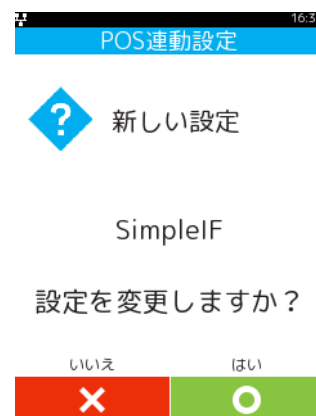
※ 1) 納品時の POS 連動設定になります。

操作手順

- ⑧ 確認画面が表示されます。
変更する場合は、[O]キーを押してください。

自動的に再起動され変更内容が反映されます。

画面



APPENDIX

H. 単独運用設定

V200c は、単体、POS 連動、どちらでも操作が可能となっております。

POS 連動時に、V200c 単体での決済を許可したくない場合に単独運用禁止の設定ができます。



※禁止設定にした場合に単独で動作できないのは、業務メニューになります。

※デフォルト設定は、単独運用許可

操作手順	画面
<p>① メインメニューを表示させてください。 [保守]を選択してください。 ([3]キーを押してください。)</p>	
<p>② 保守メニューが表示されます。 [その他]を選択してください。 ([6]キーを押してください。) ※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。</p>	
<p>③ [POS 連動設定]を選択してください。 ([2]キーを押してください。)</p>	

APPENDIX

H. 単独運用設定

操作手順	画面
<p>④ [単独運用設定]を選択してください。 ([2]キーを押してください。)</p> <p>⑤ 現在の設定と選択画面が表示されます。</p>	 <p>POS連動設定</p> <ol style="list-style-type: none">1 確認・設定2 単独運用設定 <p>× リセット</p>
<p>単独運用許可にする場合は、[1]キーを押してください。 単独運用禁止にする場合は、[2]キーを押してください。</p>	 <p>POS連動設定</p> <p>業務取引機能の有効化</p> <p>単独運用許可：単体、連動操作可 単独運用禁止：POS連動操作のみ</p> <p>現在設定：単独運用許可</p> <ol style="list-style-type: none">1 単独運用許可2 単独運用禁止 <p>× リセット</p>



ベスカ株式会社